



よこて

YOKOTE

平成20年3月1日号

No.58

3-1

若人に引き継がれる伝統

2月17日、十字町梨木地区に伝わる伝統行事、梨木水かぶりが行われました。参加した28人の男集は、下帯、わらじ姿で集落内をねり歩き、桶に用意された水を勇壮にかぶっては、無病息災・家内安全を祈願しました。

● 横手の宝は「食と農」 ●

弥生時代から続く
稲作・農村文化

市内の平地の約
8割が農業に適
した良好な環境。

揺らぐ
ことのない
伝統と価値

生活様式

地域に根付く多くの祭
りや生活習慣のルー
ツが「農」にある。



地域資源に磨きをかけ、まちづくりの救世主に！

食文化

米どころで育まれた食文
化が根付く。
麹発酵文化（味噌、醤油、
漬け物、日本酒）、朝市、
乾物、納豆等々…。



**安全・安心が求められる
今だからこそ**

次々と生まれては消える流行。移り変わりの激しい時代にあって、横手では、千年以上前から続く稲作中心の農村文化、それらを軸としたライフスタイルなど、効率やスピードに左右されないスローな文化を暮らしの基盤とし、守り育ててきました。これらは、市民の、そして地域の財産であり、とりわけ食の安全が脅かされがちな現在にあっては大切な宝物といえます。

元気をもたらす地域資源

市では、足元にある貴重な財産をいま一度見つめ直し、時代に合った

形で暮らしに生かすことが「真に横手らしい」まちづくりにつながるものと考え、「食と農からのまちづくりプロジェクト」をスタートさせました。

具体的には、文化としての食の発展・発信、健康づくり、それらの効果がもたらす地域経済の活性化など、各分野で市民の皆さんとともに取り組んでいきます。そして、将来的には「食と農を基点として行動し、潤いと元気があふれているまち」を横手のイメージ像の一つとして定着させ、内外から評価されるまちを目指すというがこのプロジェクトの目的です。



「いただきます」を
横手から

写真協力：「道の駅十文字」
ふれあい直売十文字の皆さん

横手の食を全国に発信するために実行します

市では、食文化と農業の地域資源を学び、楽しむことで潤いのある暮らしを送るために、平成19年度において試行事業に取り組んだ結果、次の3つを柱として進めていきたいと考えています。これらの取り組みは、人口10万人都市の新たな顔を作るという視点を持ち、来年度からは関係者の皆さんの意見をうかがいながら、具体的な行動に移り、市民の皆さんとともに取り組んでいきます。

食

「生涯食育」で健康を実現するまちづくりを進めます。

- ・健康的な食生活を営むことができるまちを目指します。
- ・食に対する興味、関心を持ち、みずからの力で食を楽しむことのできるまちを目指します。
- ・地域にある豊富な生きた教材を生かし、子供からお年寄りまで全世代において食育を学び、実践できるまちを目指します。



と

横手の大地から始まる食と農からの取り組みを「食農ベンチャー」と位置づけ、育てていきます。

農業の生産現場はもちろん、流通、加工、販売、会社設立、観光誘客など、横手の大地から始まるすべての事業をベンチャービジネスの視点から応援し、育てていきます。

農

地域の食文化と農村文化を学び、伝統を生かすまちづくりを進めます。

地域に根ざした伝統食材やメニュー、生産・加工技術、風俗・慣習などに光をあて、学び、楽しみながら、食文化と農村文化を継承していくまちを目指します。



新プロジェクト

食と農からの まちづくり

横手市全域の共通財産である「食文化」と「農業」。人々の心と体を育み、暮らしに潤いを与えてくれるこれらの宝物を最大限に生かし、まちに元気をもたらそうとする新たな取り組み「食と農からのまちづくりプロジェクト」がスタートしています。



「このように取り組みを行っています」

「横手の地域特性を生かすためには、食と農からのまちづくりをどのように方向付けるべきか」を確かめるため、今年度はまずプロジェクトチームを組織し、さまざまな取り組みを行ってきました。その中の一例をご紹介します。

■食育推進事業「新食材でおいしくクッキング(大雄)」

中学生に収穫の喜び、調理の楽しさを知ってもらうため、市実験農場などが栽培に取り組み調理用トマト「シリアンルージュ」を使った料理講習会を開催。講師のイタリア料理店シェフの手際の良さに驚いた生徒たちは、自分で作った本格イタリア料理を食べ、「うまい！」とさらに驚きの表情に。地元産食材への愛着や食に対する新たな発見が生まれたようでした。



講師の包丁さばきに見入る生徒たち

■いただきます体感事業「親と子の食育体感ふれあいイベント(増田)」

思い立てば何でもすぐに手に入れることのできる時代。便利な一方で「いただきます」「ごちそうさま」の本当の意味を理解しないまま成長していく子供が増えています。

この取り組みでは、お寺の住職から、いただきます、ごちそうさまについて「感謝、奉仕、反省の心」といった視点から講話をいただきました。また、調理体験では、自分で釣ったイワナを自分の手でさばいて塩焼きにして食べました。調理の際の真剣で緊張した表情が、食べる頃には満面の笑みに変わり、食の「心」に対する意識が芽生える良いきっかけとなりました。



朝ごはんの美味しい横手推進キャンペーン「おいしいご飯の炊き方講習会」



市内の直売所が一堂に会して農産物を販売した「直売所集合！フェスタ」



自分でイワナをさばいたよー！

食と農からのまち横手のこれから

【食を提供する人は】

農産物の生産現場から加工、流通、販売の現場、家庭の台所にいたるまで、横手の食と農に関わるすべての人は、「常に食べる人の健康を願ってものづくりをするまち」を目指します。

【食する人は】

横手市民は地域の食や健康との関わりを学び、「毎日欠かせない食を感謝の気持ちを持って楽しむことのできるまち」を目指します。



住民像実現の結果として

【食と農からのまち横手は】

食の産地としての社会的役割を果たすことで、食を通して全国に元気をおすそわけし、食で潤うまちを目指します。



2/1 OPEN 「食と農からのまちづくり」ホームページを開設しました

プロジェクトの紹介のほか、アンケートや食に関する写真を投稿できるコーナーなど、市民参加型のホームページとなっています。こちらあわせてご覧ください。

<http://www.syoku-yokote.com>

「食と農からのまちづくり」に関するご意見は、市産業経済部マーケティング推進課(増田庁舎内) ☎45-5537まで

特別対談

毎日の生活に取り入れたい
発酵食品の健康パワー！
小泉教授&五十嵐市長

昨年12月、発酵研究の第一人者で、よこて発酵文化研究所の顧問を務める東京農業大学の小泉武夫教授と五十嵐市長が対談しました。その中から一部を抜粋してお知らせします。

市長 小泉先生のお力添えで、全国発酵食品サミットを開催することになりました。横手といえば、昔から発酵を生かして食生活を営んできたまちであり、発酵のまちづくりに思い至ったのですが、改めて発酵について教えていただきたいと思っています。

小泉 発酵というのは、人類の歴史に非常に大きな貢献をしています。例えば、発酵によって抗生物質の生産が可能になったお陰で、結核やペスト、チフスなどといった不治の病を撲滅できました。また、環境問題にも大きな力を発揮します。生ゴミが発酵するとたい肥になりますから、焼却するなんてとんでもない話です。でも何といっても今、大きく脚光を浴びているのが発酵食品の世界です。市長 発酵食品が注目されるようになったのは、先生がテレビで取り上げたことがきっかけでしたね。

小泉 当時は「発酵仮面」なんて呼ばれていました。なぜ、発酵食品が注目されるかというと、微生物が作るビタミンやアミノ酸などの栄養分が身体によいからです。もう一つは、ガンを抑える物質や血圧を正常に保つ物質などが含まれているからです。

市長 確かに少し前まで横手でもあぜ道には大豆を植えていました。小泉 ある大学で、離乳期の赤ちゃんの口にいろいろなものを含ませる調査をしたところ、ほとんど吐き出してしまいうのに納豆だけは吐き出さなかったというのです。



昨年12月5日、東京・神田で行われた対談

小泉 ダメだそうなんです。この時期の赤ちゃんは毎日成長するからアミノ酸がたくさん必要なんです。納豆は吸収力が良くて良質のアミノ酸をたくさん含んでいますから、赤ちゃんも本能的に身体に入れようとしているのではないかと。市長 何気なく食べてきたけど、実はすごいものだったんですね。

小泉 そう、甘酒も同じですよ。横手のかまくらにはつきものでしょう。市長 はい、かまくらで子供たちが客人を招いて甘酒を振舞う。小泉 ところがその甘酒、江戸時代には夏の飲み物だったんです。甘味はブドウ糖。加えて、いろいろな種類のビタミンも含まれています。麹菌が米のタンパク質を分解してアミノ酸も作る。だから甘酒はブドウ糖溶液であり、ビタミン剤であり、アミノ酸溶液なんです。だから昔は、死亡率の一番高い夏場に、今でいう点滴剤として利用したんです。

市長 実は横手でも発酵を使って新しい特産品の開発をしているのですが、ジュースのように年中飲める甘酒も試験販売しています。小泉 横手の発酵食品といえば、いぶりがっこが忘れられませんか。生の大根なら塩をかけておいしくはない。漬け物として発酵させることで素晴らしい風味が出てくる。発

酵食品は独特の風味があることも魅力で、食欲をそそります。それに日持ちがするというのも忘れてはいけません。身体に良くて、おいしくて、保存がきく、発酵食品はまさに21世紀型の人間に優しい、自然食品の王様なんです。市長 横手には、その発酵食品の文化と伝統が残っているのですから、今風にアレンジして食育として定着させていきたいと思っています。その意味でも今回のサミットは伝統の中にある発酵食品を見つめなおし、これからの時代にふさわしい食育のあり方を考え、情報を発信していく絶好の機会だと思っています。発酵関連企業の誘致など、夢もふくらむところですよ。小泉 まさにその通りです。健康、環境、食糧など、山積している問題は発酵を見つめ直すことでほぼ解決できるのではないかと考えます。21世紀を救うのは発酵であるといっても過言ではないと思います。(対談の様子は、1月1日付け秋田魁新聞、PHP社刊『ほんとうの時代』3月号にも掲載されています)。

全国発酵食品サミット 発酵の世紀

in
横手

全国発酵食品物産展同時開催！

未来に向けた豊かな発酵文化の継承と発展を目的に全国発酵食品サミットin横手を開催します。発酵と食文化をキーワードに、各分野の専門家をお迎えしての講演会をはじめ、全国発酵食品物産展、交流会などを予定していますので、多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

期 日 3月29日(土)・30日(日)
場 所 秋田ふるさと村

入場無料！

1日目	3/29 (土) 12:30開場	全国発酵食品物産展⇒【10:00～17:00】
13:30～14:00	オープニングセレモニー	開会宣言:よこて発酵文化研究所長 谷金彌 主催者挨拶:横手市長 五十嵐忠悦
14:15～15:15	発酵料理トークショー	出演:永島敏行氏(俳優) 王理恵氏(ジュニアベジタブル&フルーツマイスター) 山本省三氏(上畑温泉さわらび総料理長)
15:30～17:00	記念講演	演題:「発酵の文化圏」 講師:国立民族学博物館名誉教授 石毛直道氏
17:15～18:15	講演	演題:「食と健康 ～国民の盛衰は食べ方にあり～」 講師:宮城大学食産業学部教授 鈴木建夫氏
19:00～21:00	交流会	※横手セントラルホテルに開場を移して(バスで移動)の開催となります。

俳優
永島敏行氏ジュニアベジタブル&フルーツマイスター
王理恵氏上畑温泉さわらび総料理長
山本省三氏国立民族学博物館名誉教授
石毛直道氏宮城大学食産業学部教授
鈴木建夫氏

2日目	3/30 (日) 8:30開場	全国発酵食品物産展⇒【9:30～15:00】
9:30～11:00	基調講演	演題:「発酵と人類の知恵」 講師:東京農業大学 小泉武夫氏
11:10～12:10	講演	演題:「魚の発酵食品」 講師:東京海洋大学名誉教授 藤井建夫氏
13:10～14:30	パネルディスカッション	テーマ:これからの発酵食品 コーディネーター:東京農業大学教授 小泉武夫氏 パネラー:秋田大学教育文化学部教授 長沼誠子氏 (株)あら与代表取締役 荒木敏明氏 徳山鮮代表 徳山浩明氏 (株)安藤醸造代表取締役社長 安藤大輔氏 日の丸醸造(株)主任 庄司隆宏氏
14:40～	全国発酵食品サミット宣言	横手市長 五十嵐忠悦

東京農業大学教授
小泉武夫氏東京海洋大学名誉教授
藤井建夫氏NHKアナウンサー
臼井昭子氏

総合司会

3/29 ～発酵食が醸すときめきの宴～
全国発酵食品サミット 交流会

日 時: 3月29日(土) 午後7時開宴
場 所: 横手セントラルホテル
ラ・ポート
参加費: お一人様 5,000円
申込み: 各地域局産業振興課でチケット
をお求めください

* サミット本編(講演会、トークショー、パネルディスカッション等)は入場無料。ご自由に入場が可能です。

* 交流会は、会場の都合上事前申し込みが必要です。定員になり次第締め切らせていただきます。

■問合せ ⇒ 市産業経済部マーケティング推進課 ☎45-5537

横手の食が生んだモデル 雅姫さんへ

「食と農」インタビュー

○ふるさとの食文化といえは？

横手で過ごした子供の頃、食材の旬の生かし方などを食卓から学びとることができました。今は都会の中で自分の子供にも学んでほしいと思い、同じように季節をとり入れようと思うのですが、なかなか難しいですね。でも、何とか材料を揃えながら年の始めに七草がゆを作ったり、冬至にカボチャを煮たりと、四季をとり入れるように心がけています。

そういう暮らしの中では「○○さんのお米」や「○○さんのリンゴ」といった表示が目にとまります。誰がどのように作っているかという情報は安心につながりますし、何よりもおいしそうですね。横手に住んでいた頃は、お米や野菜は「食べるだけ」でしたが、ふるさとを離れてみると、作り手の顔が見えているところなどが「大きな安心を当たり前のように入れていたんだなあ」と気づかされました。

○横手の食文化に可能性はある？

東京は今エコブームで、自然とふれあう暮らしに戻りたいというあこがれが強くなってきました。お米、野菜、果物などの農産物や加工品の生産者は今まさに「農」のある暮らしを発信していくチャンスだと思います。自分の作った物を提供して喜ばれる暮らしは、



雅 姫 (まさき)

1972年、横手市生まれ。モデルとして雑誌などで活躍する一方、東京・自由が丘のキッズ&レディースウェアの店「ハダ オーワー」とキッチンクロス専門店「クロス&クロス」のデザイナーを務める。ナチュラルな素材を生かした商品が人気、スローなライフスタイルが多くのファンの支持を得ている。著書「私の好きな“暮らし”のかたち」も好評。

食と農からのまちづくり市民参加第1弾

みんなで選ぼう！ 食と農からのまちづくりロゴマーク

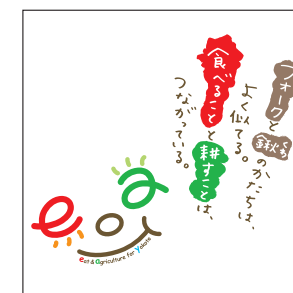
食と農からのまちづくりを推進するため、横手の食と農のイメージをギュッと詰め込んだ、また今後のまちづくりの顔として市民の皆さんにもご利用いただけるマークを制作します。デザインを公募したところ、市内外から13点の応募がありました。1次選考では、横手の食と農のイメージ「安全・安心、健康、環境」をテーマに、今後のまちづくりにふさわしい作品4点を最終候補作品として選びました。市民の皆さんによる投票を開催し、たくさんのご意見を参考に選考いたしますので、投票方法をご覧ください。



作品①



作品②



作品③



作品④

- 投票方法 投票所備え付けの投票用紙で投票、または官製ハガキに住所、氏名、年齢、作品の番号を明記してお送りください。投票は、1人1票に限ります。
- 投票所 各地域局、イオンスーパーセンター横手南店、スーパーマーケットよねやハッピータウン店、道の駅さんない、スーパーモールラッキー、道の駅十文字、スーパーセンタートラスト雄物川店
- 投票期間 3月3日(月)～9日(日) (※各投票所の営業時間内。郵送の場合は、9日の消印有効)
- 郵 送 先 〒019-0701横手市増田町増田字土肥館173 横手市産業経済部デザイン投票係 ☎45-5537

* 採用作品に投票された方の中から抽選で20名様に「いぶりがっこ金樽」をプレゼントします！*



横手の冬を彩る小正月行事が各地域で行われました。
 今年は、日程が週末にかさなったこともあり、
 2月14日から17日にかけて行われたかまくら、
 旭岡山神社ぼんでんには、全国から約38万人の観光客が訪れ、
 幻想的なかまくらや勇壮なぼんでんを楽しみました。

横手の 雪まつり



かまくら





増田三所神社ぼんでんまつり



2月16日、旭岡山神社ぼんでんコンクール。
2月17日、旭岡山神社ぼんでん奉納、三所神社ぼんでんまつり。
2月18日、金沢八幡宮ぼん天まつりが行われ、
熱気に満ちあふれた若衆たちが繰り広げる
勇壮なぼんでん奉納に、観光客は魅了されました。



ぼんでん

ぼんでんコンクール特選
朝倉碓



金沢八幡宮ぼん天まつり



屋根の雪下ろし作業にご注意！

積雪の多い今年、市内では屋根の雪下ろし作業中の事故が多発しています。雪下ろし作業をする際は次の点を守り、事故のないようご注意ください。

- ①屋根の雪のゆるみに注意しましょう
- ②動きやすく安全な服装で行いましょう
- ③はしごは倒れないようにしっかりと固定しましょう
- ④作業はできるだけ複数の人で行いましょう
- ⑤除雪機の取り扱いに十分に注意しましょう

◆問合せ 市総務企画部総務課防災安全担当 ☎35-2161

地縁団体が収益事業を行う際はご連絡を

地方自治法の認可を受けた地縁団体は、収益事業を行わない限り、法人市民税は免除となります。しかし、収益事業を行う場合は届け出が必要ですので、下記までご連絡ください。

※収益事業とは？

販売業、製造業その他政令で定める事業で、継続して事業場を設け営むものをいいます。例えば、町内の納涼祭でのビール等の販売はここでの収益事業にはあたりません。

◆問合せ 市財務部市民税課(横手庁舎内) ☎32-2510

軽自動車の廃車・名義変更の届出は3月中に

市では、軽自動車税の納税通知書を毎年5月初旬に送付しています。例年、納税通知書を受け取った方から「知人へ譲ったのに、また自分に納付書が届いた」、「自分で処分をしたが、今年も納付書が届いた」といった問い合わせがあります。

軽自動車税は、4月1日現在で軽自動車を所有している人に課税されます。市民税課や軽自動車協会等に名義変更や廃車届を提出しないと、前の所有者に納税通知書が送付されてしまいますので、名義変更届や廃車届は、必ず3月中に済ませてください。

また、農作業用トラクター、コンバイン、乗用田植機等の小型特殊自動車も軽自動車の登録をしてナンバーを取得する必要がありますので、忘れずに申告をお願いします。

◆問合せ

・125cc以下の原動機付自転車 ・ミニカー ・小型特殊自動車	市財務部市民税課諸税担当 ☎32-2510、または各地域局市民生活課税務担当
・125ccを超える二輪車 ・軽自動車 ・雪上車	横手地区自家用自動車協会 ☎32-1371(県南総合交通センター内)

市営住宅の入居者を募集します ～申込期限は3月12日(水)まで～

①公営住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
横 手	赤谷地住宅	S52	2DK	12,300～	1
	南朝日が丘住宅	S59	2DK	13,400～	1
増 田	増田新町団地	H3	2LDK	17,600～	1
	第二道川団地	S48～	2DK・3DK	4,500～	5
平 鹿	諏訪野団地	H2	3DK	20,200～	1
	大森西野団地住宅1号棟	H7	3LDK	26,100～	1
大 森	十文字十五野住宅	S50	3DK	11,000～	1
	上掬住宅	S46	2DK	7,900～	1

②特定公共賃貸住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
増 田	田町団地	H16	2LDK	54,000～	1
平 鹿	五十田団地	H9	3LDK	53,100～	3
大 森	特定西野住宅	H10	1LDK	30,000～	5
	特定西野住宅(世帯用)	H10	2LDK	50,000～	2

③定住促進住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
山 内	南相野々住宅(戸建)	H17	2LDK	49,000	1
	〃 (集合)	H17	1LDK	29,000	2

◆入居条件

公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方が対象になりますので、事前に市建築住宅課までご確認ください(家賃は所得額によって異なります)

◆申込方法

市建築住宅課窓口または各地域局地域維持課にある申込書に必要事項を記載し、必要となる書類を添付して申込んでください(郵送不可)

※申込者多数の場合、抽選となります

◆申込期間

3月4日(火)～12日(水)

◆抽 選 会

3月24日(月)の予定(申込者に連絡します)

◆入居予定

4月上旬

◆申 込 み

市建設部建築住宅課(十文字庁舎内) ☎42-5121または各地域局地域維持課まで(8:30～17:15、土・日・祝日は除く)

本の魅力と読書の楽しさを表現

第2回「読書に関する作品コンクール」入賞作品が決定

市立図書館が主催した「読書に関する作品コンクール」の入賞作品が決定しました。今年は、文章・絵画・標語の3部門に、あわせて2、283点の応募があり、市長賞には、上宮第一幼稚園の泉理子さん、教育長賞には旭小学校5年の佐藤結さん、中央図書館長賞には旭小学校4年の伊藤道生さん、南小学校4年の石塚美玖さんが選ばれました。

2月14日、雄物川庁舎で行われた表彰式には、入賞した4人が出席。



高橋教育長と受賞者の皆さん



市長賞に選ばれた泉理子さんの作品「なかよしいいなあ」(感想画)

高橋教育長が「読書離れが進んでいるといわれるなか、皆さんの作品は非常に素晴らしいものばかりでした。これからも本に親しんでください」とあいさつし、表彰しました。

現在、絵画部門の入賞・入選作品は各地域の図書館で巡回展示中です。また、入賞・入選した作品を掲載した作品集を市内の各図書館に用意していますので、ぜひご覧ください。

■問合せ 市立中央図書館(雄物川図書館内) ☎22-2300

第十回「雪をうたう」

市民俳句大会

中原道夫先生選

特選

【幼小部門】

「雪達磨春を見ぬまま旅に出る」

斎藤 拓真(山内小5年)

「新雪をふむと足あとこんにちは」

佐藤 智佳子(横手南小5年)

「かまくらに空の星たち火をともし」

竹谷 佳菜衣(朝倉小5年)

【中高部門】

「流雪溝流れ手袋旅に出る」

和泉 慶樹(大森中2年)

「雪煙電車の後を追いかける」

佐藤 朴斗(横手南中1年)

「雪空に恋をします十六歳」

本間 優紀(横手高1年)

【一般部門】

「この雪をよく来たと母よろこびし」

高橋 遙(増田町)

「大方は雪屋根に居て村昏るる」

高橋 重行(平鹿町)

「雪深深孫に民話をせがまるる」

鎌田 タカ子(下境)

秀逸

【幼小部門】 高見愛美(横手南小5年)、熊谷歩美(金沢小4年)、福山千尋(金沢小6年)、守屋一樹(十文字第一小4年)、黒沢慧(十文字第一小5年)

【中高部門】 加藤雅子(横手南中1年)、小松慎太郎(横手高1年)、畑田涼太郎(横手高1年)、伊藤紫乃(大森中3年)、佐藤亜海(大森中2年)

【一般部門】 齊藤ユキ子(平鹿町)、伊藤春次郎(杉沢)、長澤シゲ子(安田)、最上悦(秋田市)、伊藤一子(十文字町)

市内外から3、847句の作品が寄せられた「雪をうたう」市民俳句大会の選考結果をお知らせします。(敬称略)

黒田杏子先生選

特選

【幼小部門】

「まだですか雪ふれふれはやくふれ」

佐藤 裕紀(横手南小4年)

「かまくらにろうそく灯し魂ふき込む」

柴田 佳央莉(横手南小6年)

「かまくらをそっと見ている私の心」

松井 詩穂子(吉田小6年)

【中高部門】

「雪達磨かと思いきや我が母だ」

今泉 一樹(横手南中1年)

「初雪に感動できない自分がある」

富澤 拓(横手高1年)

「寒い日は雪で作ったかまくらへ」

大和 靖将(平鹿中3年)

【一般部門】

「秘めて来し雪のシベリヤ語る夫」

加賀 八重(平城町)

「地吹雪の先頭を行く六年生」

遠藤 孝太郎(増田町)

「雪囲十三代をつぐ孫と」

柴田 政子(雄物川町)

秀逸

【幼小部門】 照井直樹(横手南小4年)、柿崎みのり(横手南小6年)、小泉俊(横手南小6年)、長崎伊吹(金沢小4年)、佐藤千陽(上宮第二幼稚園)

【中高部門】 高橋聖葉(増田中3年)、照井康生(清陵中3年)、高橋千咲(清陵中3年)、讃岐拓也(清陵高2年)、高橋沙季(横手南中3年)

【一般部門】 小野良子(雄物川町)、伊藤春次郎(杉沢)、浅利桂一(根岸町)、佐藤長一(平鹿町)、伊藤和夫(増田町)

行政情報便

登録してみませんか！

秋田診療情報共有化システム ～ 平成20年2月から横手市でスタートしています ～

県では、地域医療連携を推進し、効率的でより質の高い医療サービスを提供するため、「秋田診療情報共有化システム」を開発し、2月1日から横手市をモデル地区として運用を開始しました。

このシステムでは、同意を得られた患者さんの診療情報を地域の医療機関で共有することにより、より質の高い医療サービスを受けることができ、重複投薬、重複検査が避けられ、患者さんの肉体的・経済的負担の軽減が図られます。

登録される情報

基本情報	氏名、生年月日、性別、電話番号、緊急連絡先、住所、健康保険番号、血液型、職業、勤務先、家族歴、感染症
診療情報	傷病名、処方、既往歴、アレルギー、検査（画像を含む）などの診療に必要な情報

■システムに参加している医療機関（3月1日現在・50音順）

- 病院（4機関）
- ・市立大森病院
 - ・市立横手病院
 - ・平鹿総合病院
 - ・横手興生病院
- 診療所（7機関）
- ・阿部耳鼻咽喉科医院
 - ・いそベレディスクリニック
 - ・曾根医院
 - ・高橋内科医院
 - ・西成医院
 - ・横手胃腸科クリニック
 - ・渡邊医院
- 歯科診療所（5機関）
- ・石川歯科医院
 - ・石田歯科医院
 - ・小野歯科医院
 - ・小原歯科医院
 - ・ほしの歯科医院

※参加している医療機関の最新情報は下記問合せ先までおたずねください。

■情報の登録

システムへの情報の登録を希望する方は、システムに参加している医療機関に申し出て、同意書を提出してください。登録された方には、登録カードを発行します。なお、登録は取り消すことができます。

■個人情報の保護

システムに登録された情報は、最善の安全対策を講じて保護されています。登録された情報は、診療の目的以外には使用されません。

◆問合せ 秋田県健康福祉部医療薬事課保健医療IT化推進チーム
☎018-860-1427
市福祉環境部保健衛生課
☎35-2185

市長です こんにちは

横手市長 五十嵐 忠悦

市長の動静
（1月中旬～2月中旬）

主な仕事の内容をお知らせします

○1/24～25：あきたリッチセミナー in 名古屋および企業訪問（愛知県）

県主催の企業立地セミナーへの参加と併せ、トヨタ自動車とその関連企業を訪問。横手市進出のメリットを説明しながら、工場進出を強くお願いした。当地ではどこを歩いても、まさに自動車の街、トヨタの街といっても過言ではないほど、自動車産業への依存度が高いことを実感した。また、有効求人倍率が高く、有能な人材が不足しているとお話もあり、人材育成に向けた取り組みの重要性、小・中学生も含めたキャリア教育の必要性を再認識した。

○2/1：第2回いぶりんピック（山内・岩瀬ふれあい館）

すべて天然素材、いぶりがっこの本物の味を競う大会が昨年に引き続き開催された。秋田県の特産漬物の代表格であるいぶりがっこのブランド化を進め、名実ともに日本一の漬け物を目指そうという狙いだ。丹精込めた自慢の逸品は、ど

れも甲乙つけ難い出来。さすが山内のいぶりがっこの味である。

○2/5：未来の都市を創る市長の会（東京都）

岩手県奥州市長の呼びかけで参加している勉強会。規模は小さいが、その分本音のトークができる会である。今回は、それぞれが抱えている課題に対し、いかにして職員に能力を発揮させることができるか、総合力という観点から話し合いが行われた。効果的な取り組みについては、横手市でも導入すべく、早速検討に入った。



ぼんでんコンクールに審査員として参加

○2/10：永島敏行氏が訪問（南庁舎）

俳優で物産展などを首都圏で展開する「青空市場」代表の永島敏行さんが、十文字映画祭と道の駅十文字での奄美大島物産イベントのため来横。この物産展は、永島さんが「大都市を通さない、地方同士の食の交流を進め、作り手の顔が見える本当の安心、安全な食の広がりにつながる」との思いから、雪国と南の島の消費交流を目的にプロデュースしたもの。永島さんには、横手の食のプロポーターなども引き受けていただいており、心強い応援団の一人である。

<開設から3年 健康の駅が軌道に>

健康の駅推進室は、平成17年4月に旧横手市に開設され、まもなく丸3年になろうとしています。市報にも掲載している「市長の健康づくりプロジェクト」が昨年4月に始まると、それを機に健康の駅の取り組みが新聞やテレビで紹介されることも多くなりました。今年度は、職員、指導スタッフも増え、事業も横手地域に限らず広く展開しており、これまでご紹介してきたように、運動だけでなく生活全体を見渡した健康づくりに取り組んでいます。現在は、横手地域に1か所のトレーニングセンターと事務所で運営していますが、全市での展開を考え、来年度は3か所に増やす予定です。（※詳しくは次号でお伝えします）

市長の健康づくりプロジェクト ～ 今月の測定データ ～

	体重	体脂肪	平均歩数
実施前(4/12)	87.8kg	31.4%	4,580歩
今回(2/14)	83.2kg	31.2%	5,914歩
増減	-4.6kg	-0.2%	+1,334歩

健康だより

福祉環境部健康の駅推進室

☎35-2127

今年度の主な活動内容

- 4月… 市長の健康づくりプロジェクト開始
- 5月… 今年度1期各種教室開始
- 6月… 金沢子どもみまもり隊健康づくり事業開始
- 7月… 西成瀬ウォーキング体力測定
- 8月… 高齢者寄り合い場調査（山内・大森）
- 10月… 西成瀬フェスティバル
高齢者寄り合い場開設（山内）
- 11月… ひらか荘小規模駅開始
- 12月… 高齢者寄り合い場開設（大森）

パートタイム労働法が変わります
4月1日からパートタイム労働法が変わります。現行法では、事業主はパートタイム労働者を雇用する際に、契約期間や仕事場所・内容など労働条件を文書

◆入場料／無料
◆問合せ／横手中央公民館 ☎ 3 2・3 1 3 7
◆場所／かまくら館2階ホール
◆記念講演会／『俳句の根っこ』中原道夫氏、『横手の俳句 世界の俳句』黒田杏子氏
◆日時／3月9日(日)、【表彰式】午後1時30分、【記念講演会】午後2時30分

『雪をうたう』市民俳句大会表彰式・10周年記念講演会
市民俳句大会が今年で10回を迎えたことを記念し、表彰式にあわせて選者の中原道夫氏、黒田杏子氏を講師に迎え、記念講演会を開催します。

情報

Information

◆給付の内容／【見舞金】災害で遺児となったとき遺児1人につき10万円、【入学祝金】遺児が小学校・中学校に入学したとき1人につき5万円、【奨励金】遺児1人につき3万円、【卒業祝金】遺児が

災害遺児を養育している保護者に援護給付金を支給しています。交通・労働・自然災害で親を亡くしたり、重い障がい者となった親を持つ義務教育終了前の遺児を養育する、県内在住の方が対象となります。

◆問合せ／横手消費者の会担当 ☎ 3 2・2 1 1 1
◆場所／かまくら館5階
◆参加費／無料
◆問合せ／秋田労働局雇用均等室 ☎ 0 1 8・8 6 2・6 6 8 4

で明示しなければなりません。今回の改正により、昇給の有無、退職手当の有無、賞与の有無の3項目についても文書等で明示することが義務付けられます。その他詳細については問合せください。

市では、新築や改築などにより個人で合併処理浄化槽を設置する方を対象に、設置費用の一部を補助しています。希望される方はお早めに申し込みください。なお、地域によっては補助の対象にならない場合があります。

◆価格／20リットルあたり10円
◆問合せ／大森健康温泉 ☎ 2 6・4 0 7 7 (毎週月曜休館)
◆電話お願ひ手帳「ふれあいフックス便」をご利用ください
耳や言葉の不自由な方がご利用いただける、手帳とフックス便の送信用紙をNTTグループから寄贈いただきました。各地域局窓口に備え付けていますのでご利用ください。

◆問合せ／市福祉事務所社会福祉課障がい福祉担当 ☎ 3 5・2 1 3 2
◆温泉スタンドをご利用ください
大森健康温泉では、市内で唯一の温泉スタンドを設置しています。自宅で気軽に温泉を楽しんでみませんか。

義務教育を終了したとき1人につき5万円
◆問合せ／(財)秋田県災害遺児愛護会 ☎ 0 1 8・8 6 4・2 7 1 7
◆電話お願ひ手帳「ふれあいフックス便」をご利用ください
耳や言葉の不自由な方がご利用いただける、手帳とフックス便の送信用紙をNTTグループから寄贈いただきました。各地域局窓口に備え付けていますのでご利用ください。

消防本部からのお願い

火災による犠牲者が多発しています

県内では、昨年の暮れから今年2月にかけて、住宅火災が多発しています。特に、逃げ遅れなどによる死傷者が例年に比べて多くなっています。家庭での火の取り扱いには十分にご注意ください。

- ストーブの取り扱いには十分留意してください。
 - ・近くに洗濯物を干さない
 - ・火を付けたままで給油をしない
- 逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置してください。

○ビジネススマナー・接遇講習(定員10名)、3月17日(月)・18日(火)
○ノギス・マイクロメータによる測定術講習(定員10名)、3月18日(火)・19日(水)
○フレッシュマンのための簿記講習内容・開催日／
○フレッシュマン心構え講習(定員10名)、3月11日(火)・12日(水)
○ビジネススマナー・接遇講習(定員10名)、3月17日(月)・18日(火)
○ノギス・マイクロメータによる測定術講習(定員10名)、3月18日(火)・19日(水)
○フレッシュマンのための簿記講習内容・開催日／

新規採用者の方を対象としたスキルアップセミナー
採用が内定または決定された方を対象とした講習会です。
◆講習内容・開催日／
○フレッシュマン心構え講習(定員10名)、3月11日(火)・12日(水)
○ビジネススマナー・接遇講習(定員10名)、3月17日(月)・18日(火)
○ノギス・マイクロメータによる測定術講習(定員10名)、3月18日(火)・19日(水)
○フレッシュマンのための簿記講習内容・開催日／

◆募集種目／幹部候補生
◆受付期間／4月1日(火)～5月12日(月)
◆受験資格／20歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は大卒または大学卒業見込みの方)
◆身分／特別職国家公務員
◆試験日／5月17日(土)・18日(日)
◆申込み／自衛隊横手地域事務所 ☎ 3 2・3 9 2 0

記講習(定員10名)、3月25日(火)・26日(水)
◆時間／午前9時～午後4時
◆場所／大曲技術専門学校
◆受講料／無料(テキスト代は別途)
◆申込み／大曲技術専門学校 訓練支援室 ☎ 0 1 8 7・6 2・6 3 2 1

地域話題 ニュース 東 西 南 北

雪国と南の島が消費交流

■永島敏行さんが奄美の特産をPR(十文字)

俳優の永島敏行さんが2月10日、自身で奄美大島の物産コーナーをプロデュースした「まめでらが〜」道の駅十文字を訪れ、特産品のPRを行いました。

このコーナーは、永島さんが主催する青空市場が奄美大島と十文字地区の生産者同士の交流を仲立ちして実現したもので、永島さんは「首都圏を通さない地方同士の食の交流、そして生産者同士の交流を手伝いたい」とあいさつ。商品を紹介した後は、買い物客からのサインの求めに応じ、ふれあいを楽しんでいました。



奄美大島の特産品を紹介する永島敏行さん

映画を楽しむ3日間

■第17回 あきた十文字映画祭(十文字)

2月9日から11日にかけて、十文字文化センターホールを会場にあきた十文字映画祭が開催されました。

今年は、俳優の綾田俊樹さんが初監督、脚本を手がけた「白鳥の来る町」を含む、国内外13作品を上映。昨年11月に市内で撮影されたこの映画の舞台挨拶では、出演者が「十文字を愛する監督と映画を愛する十文字のスタッフが作り上げた映画です」とあいさつ。作品が上映されると、方言豊かに演じる地元出演者らの名演に観客から笑いと温かな拍手が贈られていました。



観客を前に「白鳥の来る町」の出演者らがトークアウト

県内外から大勢のファン

■高橋よしひろサイン会(増田)

1月12日から3月16日まで、増田まんが美術館で開催している、特別企画展「高橋よしひろ原画展～愛と正義の系譜～」会場には、デビュー作から現在連載中の「銀牙伝説WEED」まで、原画300点以上を展示し、多くの来場者の目を楽しませています。

期間中の2月9日・10日の両日には、高橋先生のサイン会が行われ、全国から大勢のファンが集まりました。サイン会は両日とも50人限定でしたが、200枚以上用意した色紙が無くなるほどの大盛況となりました。



サイン会には大勢のファンが集まりました

保呂羽で友情と交流を育む

■大森大雄子ども交流会(大森)

2月16日から17日にかけての2日間、保呂羽山少年自然の家で、大森・大雄地区の子どもたちを対象とした交流会が行われました。

これは、大雄生涯学習センターの主催によるもので、児童44人が参加し、ゲームや紙風船づくりに挑戦。夜には、子どもたちお手製の紙風船が打ち上げられ、夜空を明るく照らしていました。また17日には、かんじきを履いてハイキングに出発。雪原で遊び合い、子どもたちは冬の保呂羽を思う存分楽しんでいました。



夢や願い事、イラストを和紙に描く子どもたち

いどばたプラザ

idobata plaza

市民団体やNPOなど行政以外からのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものをお寄せください。なお、記事の内容や情報量などによっては、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

横手おやこ劇場第59回鑑賞活動『ロボットじろう』
 ●日時／3月7日(金)午後7時開演 ●場所／かまくら館5階 ●会費／入会金200円・月会費800円(会費制、3歳以下無料) ●問合せ／横手おやこ劇場事務所 ☎33-0812(火・金曜日、午前10時～午後2時)

映画上映『シッコ』
 アメリカの医療格差や恐怖の実態を描いた作品です。
 ●期日／3月13日(木) ●上映時間／午後2時～、4時20分～、6時45分～ ●場所／かまくら館ホール ●入場料／一般前売り1,000円(当日1,300円)、小中高生800円(当日のみ) ●問合せ／映画『シッコ』の上映をすすめる会 事務局 横手おやこ劇場 ☎33-0812

リゾートしらかみ体験試乗
 ●試乗日／3月23日(日)、大曲駅から湯沢駅往復・横手駅から湯沢駅往復 ●定員／大曲駅乗車、横手駅乗車各30人(抽選による) ●申込受付／3月7日(金)～15日(土) ●申込み／びゅうプラザ横手、びゅうプラザ大曲 ●問合せ／びゅうプラザ横手 ☎32-2128(電話申込み不可)

横手読書会3月例会
 ●日時／3月14日(金)午後2時 ●場所／女性センター(旧働く婦人の家) ●演題／『大空の夢 プロペラ人生』～日本航空工学の先達 佐貫亦男～ ●講師／横手読書会幹事 川越良明さん ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

横手山岳協会 第14回『山の写真展』
 県内外の山と高山植物などの写真、約70点を展示。
 ●日時／3月14日(金)～16日(日)、午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで) ●場所／かまくら館5階(入場無料) ●問合せ／横手山岳協会 高橋さん ☎32-8696

自然を愛する皆さんの集い
 絵画にまつわるお話と、春の曲を特集したピアノライブでお楽しみください。
 ●日時／3月16日(日)午後1時開演 ●場所／レストラン煉瓦屋(寿町) ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

かまくら館 つかえる英語講座
 外国人講師の指導による英語講座です。
 ●日時／3月4日(火)・18日(火)、午後7時～9時 ●場所／かまくら館 ●受講料／1回1,000円(初回無料) ●問合せ／若林さん ☎32-0077

親子創作教室『チャレンジ・ザ・春』
 手作りラジオ『箱ラジ』や動物の土鈴に色付け、陶芸、おやつ作りの教室を開催します。開催日や参加費が異なりますのでお問い合わせください。
 ●期日／3月20日(木)、22日(土)、23日(日) ●開催時刻／午前の部 9時30分、午後の部 1時30分 ●場所／南部シルバーエリア ●対象／親子(子供、大人単独での参加も可) ●問合せ／南部シルバーエリア ☎26-3880

高校留学生のボランティアホストファミリー募集!
 横手市内の高校に留学する、タイからの女子生徒を受け入れていただけるホストファミリーを募集します。
 ●受入期間／4月～12月(3か月単位) ●問合せ／YES国際青年交流委員会 照井さん ☎03-3581-9500

横手市テニス協会設立二周年記念行事
【硬式テニスで遊んでみよう!】
 ●日時／3月20日(木)午後1時～3時 ●場所／横手体育館(大体育館・室内2面) ●内容／的当てゲーム(景品あり)、基本練習など ●参加費／無料(申込みは不要でどなたでも参加できます) ●持ち物／室内用運動靴【団体戦で交流を深めよう!】
 ●日時／3月20日(木)午前8時40分受付終了 ●場所／横手体育館(室内2面) ●種目／団体戦(参加者全員による抽選でチーム分け) ●参加費／1人800円(当日持参) ●参加資格／ゲームのできる方 ●申込期限／3月10日(月) ●申込み・問合せ／横手市テニス協会アドレス yokote_tennis_association@yahoo.co.jp(当日の弁当500円、懇親会5,000円も同時に受け付けます)

ヤマハ音楽教室システム発表会
 ●日時／3月8日(土)・9日(日)、午前10時～ ●入場料／無料 ●問合せ／楽器の店カネキ ☎32-3864

第41回横手地区吹奏楽連盟スプリングコンサート
 ●日時／3月20日(木)午前10時開演 ●入場料／無料 ●問合せ／横手城南高校 沼田さん ☎32-4007

舞扇徳海舞踊発表会
 ●日時／3月23日(日)正午開演 ●入場料／1,000円 ●問合せ／舞扇流本部 ☎32-3832

劇団四季ファミリーミュージカル『魔法をすてたマジョリン』
 ●日時／3月30日(日)午後4時開演 ●入場料／全席指定、S席4,200円 ●問合せ／横手市民会館 ☎32-3136

精神障害者の地域生活を考える研修会

県では、横手地域における精神障がい者の方への地域生活支援や退院促進について理解を深める機会として研修会を開催します。

●日時／3月10日(月)午後2時～3時30分

●場所／横手セントラルホテル

●内容／精神障害者退院促進支援事業について、県からの制度説明、医療法人興生会からの事業の実践についての講演

●定員／30名

●問合せ／県平鹿地域振興局福祉環境部 児童・障害者班 ☎32-3294

国家公務員採用試験

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。なお、申込用紙の請求や受験資格などの詳しい内容については問い合わせください。

●試験名・受付期間等／
 【一種試験】大学卒業程度
 ○受付期間／4月1日(火)～8日(火)

○試験日／5月4日(日)
 【二種試験】大学卒業程度
 ○受付期間／4月11日(金)～22日(火)

○試験日／6月22日(日)
 【三種試験】高校卒業程度
 ○受付期間／6月24日(火)～

7月1日(火)
 ○試験日／9月7日(日)

●問合せ／人事院東北事務局第二課試験係 ☎022-221-2022、人事院ホームページ (<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)

労働基準監督官採用試験

●受験資格／
 ○昭和54年4月2日から昭和62年4月1日生まれの方
 ○昭和62年4月2日以降生まれの方で次に該当する方

①大学を卒業した方および平成21年3月までに大学を卒業する見込みの方

②人事院が①と同等の資格があると認める方

●第1次試験日／6月15日(日)午前8時45分～

●第1次試験場所／秋田第一合同庁舎5階会議室

●受付期間／4月1日(火)～14日(月)

●問合せ／秋田労働局総務部総務課人事係 ☎018-862-6681

2009年1月、上場会社の株券が電子化されます

株券電子化により、上場会社の株券は無効となり、株主の権利は証券会社などの金融機関の口座で電子的に管理されます。お手元の株券が本人名義にな

っていない場合は、株主としての権利を失うおそれがありますので注意が必要です。自宅のタンスや貸金庫などで長期間保管されている株券の中には、名義書き換えや転居の際の住所変更などが済んでいないものがあると考えられます。この機会に確認されることをお勧めします。

●問合せ／日本証券業協会証券決済制度改革推進センター ☎03-3667-4500(平日午前9時～午後5時)

秋田県精神保健福祉センター移転のお知らせ

4月から秋田県精神保健福祉センターは、大仙市協和から秋田市中通に移転し、秋田県福祉相談センターと併設されます。移転後も「こころの健康」などに関する専門機関として、全県を対象に電話・面接相談等の業務を行います。

●移転先／秋田市中通二丁目1番51号 明徳館ビル1階

●移転後の電話番号／☎018-831-3946(4月1日から)

県営住宅の入居者募集

●募集住宅・戸数／朝日が丘住宅1戸

●募集締切／3月10日(月)

●問合せ／県平鹿地域振興局建設部建築課 ☎32-6206

交通災害共済 不慮の災害共済 加入受付中!!



交通災害共済掛け金
年間 400円
不慮の災害共済掛け金
年間 600円

◆申込み
横手市役所各地域局市民生活課
秋田銀行、北都銀行各支店
◆問合せ
市総務企画部総務課 ☎35-2161

第4回 道の駅さんない 絵手紙コンテスト

絵手紙に添えられた絵と心のこもった言葉であなたが思う「あきたの道の駅」を表現してみませんか。皆さんの素敵な作品を募集します。
 ◆テーマ／「あきたの道の駅」……道の駅への愛着や誇りを表したもの

◆募集作品／秋田県内の道の駅をイメージした絵と文字が入った絵手紙
 ◆応募締切／7月25日(金) 当日消印有効
 ◆入賞／ふるさと大賞 1点 賞状・副賞(商品券10,000円)
 優秀賞 2点 賞状・副賞(商品券5,000円)
 入選 2点 賞状・副賞(商品券3,000円)
 特別賞 2点 賞状・副賞(商品券2,000円)
 ◆審査発表／審査は絵手紙コンテスト選考委員会が行い、入賞者には8月10日(日)までに賞状と副賞をお送りします
 ◆展示／道の駅さんない休憩棟に8月10日から10月10日まで展示
 ◆応募先／〒019-1108 横手市山内土淵字小目倉沢34
 道の駅さんない・ウッディランド「絵手紙コンテスト」係
 ☎56-1600 ☎53-3434



笑顔がいっぱい



つしゅ輝^{かがやき}リレー

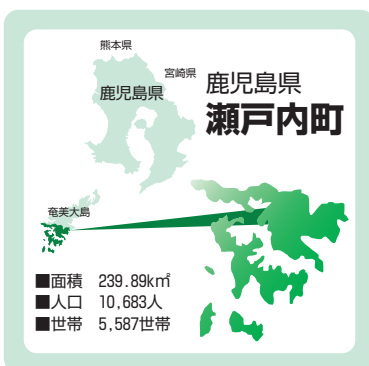
このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。山田さんは、前回の信太さんからのご紹介です。

◆俊弥さんは、(株)秋田基準寝具湯沢工場に勤務。ホテルや病院等で使う寝具類のリースをする会社で、シーツの仕上げ作業を担当しています。「使う人が見えない仕事だからこそ、気を抜かず良い物を提供したい。今はまだ半人前。尊敬する先輩に認めてもらえるように頑張りたい」と、熱い想いを語ってくれました。

◆自分の性格について
素直だと思えます。でも、周りの意見に左右されやすいと指摘されることも。これからの目標は？
吹奏楽団に所属し、福祉施設での慰問演奏などを行っています。少しでも喜んでもらえるよう演奏に磨きをかけたい。



としや
山田 俊弥さん
(19歳・増田)



思えば
遠くへ
来たもんだ

みちよ
平塚三千代さん
(68歳・平鹿)

三千代さんは、鹿児島県奄美大島にある瀬戸内町の出身。サンゴ礁の海に囲まれた島で、「黒砂糖を作るため、どこかの家でも砂糖きびを栽培していた」と話します。

夫の義一さん(平鹿出身)とは、愛知県の織物工場で出会い、結婚。横手での生活も、もうすぐ50年目を迎えるようになっています。「こちらに来て一番苦労したのは毎日の家事。大島では主食がさつま芋なので、炊飯や風呂沸かしなど家事の基本がわからず、辛かったですね。親戚や近所の方に教えてもらい、試行錯誤の日でした」と振り返ります。

現在はお孫さんにも恵まれ、趣味の日本舞踊も楽しんでいるそうですが、故郷には20年近く戻っていないとのこと。

「横手で暮らすと決めてから、帰りたいとは決して言うまいと覚悟していました。両親には心配をかけないよう愚痴一つ言わずに。孝行は何もできなかったけど、これだけが唯一の親孝行だったかな」と微笑む三千代さん。今ではここが私の故郷と、自信に満ちた笑顔がまぶしく映りました。

金婚さん いらっしゃい

(平鹿)
藤原 正 浩子さん
(73歳)
(70歳)



藤原さんご夫婦は、昭和32年に結婚。お見合い当時は高校生だったという浩子さん。「恥ずかしくて顔を上げることもできなくてね。障子に穴を開け、夫となる人を秘かに見たものです(笑)」と、微笑ましい逸話を語ってくれます。

当時、正さんは地元の農協に勤務。浩子さんも縫製工場に勤め、共働きをしてきたお二人。旅行が共通の趣味で、退職後は伊豆や箱根など温泉めぐりを楽しんでいます。

50年連れ添った互いへの想いを伺うと「かみさんは器用ではないが努力家。根気強く最後までやり遂げてくれる」と正さん。一方、浩子さんからは「夫は穏やかで優しい人。出会えたことに感謝しています」という素敵な言葉も。

「今までありがとう。これからもうぞよろしく」と感謝し、照れる姿が印象的なお二人。これからも手を取り合い、素敵な人生を歩んでいきたいものです。

支えあい50年 これからの苦楽も共に

雄物川光頭会



毛髪の極端に少ない男性が集い、「沈みがちな社会に私たちの光頭で笑顔を」と発足した雄物川光頭会。光頭相撲や吸盤綱引きなど、そのユニークな取り組みが話題ですが、美化運動やプルタブの寄付など、地域への貢献活動も積極的に展開しています。

この日の「番付編成会議」では、頭を誇らしげに光らせた会員たちが続々と集結。頭部のネタで周囲を笑いの渦へと巻き込みます。しかし、その頭を維持するには「温泉に毎日通い、入念に洗髪。直射日光に当たらないよう外出時は帽子を被る」など、涙ぐましい努力があってこそなのだとか。

現在は後継者育成に力を入れて活動中。「髪の毛が薄く、会の趣旨に賛同してくれる市民の方。ぜひご参加ください!」という熱いメッセージを寄せてくれました。

◆問合せ 藤原さん ☎22-3160

笑顔がいっぱい



休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館	3月3・16日
増田図書館	3月3・10・16・17日
平鹿図書館	3月3・10・17日
雄物川図書館	3月3・10・17日
大森図書館	3月3・10・17日
十文字図書館	3月3・10・16日
山内図書館	3月8・9・15・16日
大雄図書館	3月3・10・16・17日
雄物川資料館	3月10・17日
ゆっぷる	3月12日
えがおの丘	3月10・17日
三吉山荘	3月4・11・18日
大森健康温泉	3月10・17日
ゆとりおん大雄	3月6・13日
シルバーエリア	3月10・17日
健康の駅トレーニングセンター	3月5・12日
子どもと老人のふれあいセンター	3月10・17日

診療所

【増田地域】	
増田町診療所(耳鼻咽喉科)	
診療日	3月5・12日(水)
診療時間	14:00～15:30
【雄物川地域】	
えがおの丘診療所	
診療日	3月5・12日(水)
診療時間	14:30～15:30
大沢診療所	
診療日	3月10日(月)
診療時間	13:30～14:30

休日当番医

3月9日(日)		
復古堂医院	朝日が丘	☎33-6021
3月16日(日)		
熊谷医院	寿町	☎32-2163
小児救急外来		
日曜夜間【受付18:00～21:00】		
【診療18:30～21:30】		
平鹿総合病院☎32-5124		

献血日程

月 日	地 域	献血実施場所	実施時間	種 類
3月5日(水)	横 手	五十嵐印刷(株)	10:00～11:30	全 血
		(有)阿部組	12:00～13:15	
		市立横手病院	14:30～16:00	
3月10日(月)	横 手	ツルタック(株)	10:00～11:15	全 血
		秋田いすゞ自動車(株)横手営業所	11:30～12:30	
		平鹿地域振興局庁舎	13:45～14:45	
		秋田県南旭川水系土地改良区	15:00～16:00	
3月13日(木)	十文字	(株)フルヤ紙巧	10:00～10:50	全 血
		(株)河野光学レンズ	11:00～11:50	
		T K K 株式会社	13:00～14:30	
		八萩工業団地(つるや田部井製作所(株))	15:00～16:00	

乳児健診・予防接種

乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

【横手地域】 ■場所 横手保健センター	
12か月児健康相談(平成19年2月生まれ)	
日 時	3月5日(水) 受付9:30～10:30
1歳6か月児健診(平成18年8月生まれ)	
日 時	3月6日(木) 受付12:30～13:30
2歳児歯科健診(平成17年9月生まれ)	
日 時	3月4日(火) 受付13:00～13:30
3歳児健診(平成16年8月生まれ)	
日 時	3月7日(金) 受付12:30～13:30
【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館	
4か月児健診(平成19年10月生まれ)	
日 時	3月5日(水) 受付13:00～13:20
7か月児健診(平成19年7月生まれ)	
日 時	3月4日(火) 受付13:00～13:20
10か月児健診(平成19年4月生まれ)	
日 時	3月4日(火) 受付13:20～13:40
1歳6か月児健診(平成18年7月～8月生まれ)	
日 時	3月6日(木) 受付13:00～13:30
3歳児健診(平成16年7月1日～7月20日生まれ)	
日 時	3月7日(金) 受付13:00～13:30
3歳児健診(平成16年7月21日～8月31日生まれ)	
日 時	3月12日(水) 受付13:00～13:30
三種混合予防接種(平成19年7月～9月生まれ)	
日 時	3月11日(火) 受付13:00～13:30
三種混合予防接種(平成18年5月～6月生まれ、未接種児)	
日 時	3月13日(木) 受付13:00～13:30
【雄物川地域】 ■場所 雄物川保健センター	
4か月児健診(平成19年10月生まれ)	
日 時	3月6日(木) 受付12:40～13:15
7か月児健診(平成19年7月生まれ)	
日 時	3月6日(木) 受付13:00～13:15
10か月児健診(平成19年4月生まれ)	
日 時	3月6日(木) 受付13:00～13:15
12か月児健康相談(平成19年2月生まれ)	
日 時	3月6日(木) 受付9:30～10:30
3歳児健診(平成16年7月～8月生まれ)	
日 時	3月7日(金) 受付13:00～13:15
三種混合予防接種	
日 時	3月17日(月) 受付12:30～13:00
【大森地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター (12か月児健康相談のみ大雄地域福祉センター)	
4か月児健診(平成19年10月生まれ)	
日 時	3月7日(金) 受付12:00～12:15
7か月児健診(平成19年7月生まれ)	
日 時	3月7日(金) 受付12:00～12:30
10か月児健診(平成19年4月生まれ)	
日 時	3月7日(金) 受付12:00～12:30
12か月児健康相談(平成19年1月～2月生まれ)	
日 時	3月12日(水) 受付10:00～10:30
2歳児歯科健診(平成17年8月～9月生まれ)	
日 時	3月13日(木) 受付12:00～12:30
三種混合予防接種	
日 時	3月17日(月) 受付12:30～12:45
【十文字地域】 ■場所 幸福会館	
4か月児健診(平成19年10月生まれ)	
日 時	3月4日(火) 受付12:50～13:20
7か月児健診(平成19年7月生まれ)	
日 時	3月5日(水) 受付12:50～13:10
10か月児健診(平成19年4月生まれ)	
日 時	3月5日(水) 受付13:10～13:30
12か月児健康相談(平成19年2月生まれ)	
日 時	3月4日(火) 受付9:30～9:50
【山内地域】	
4か月児健診(平成19年10月生まれ) ■場所	山内公民館
日 時	3月5日(水) 受付13:00～13:30
7か月児健診(平成19年7月生まれ) ■場所	山内公民館
日 時	3月5日(水) 受付13:00～13:30
10か月児健診(平成19年4月生まれ) ■場所	山内公民館
日 時	3月5日(水) 受付13:00～13:30

12か月児健康相談(平成19年2月生まれ) ■場所	山内公民館
日 時	3月5日(水) 受付13:00～13:30
1歳6か月児健診(平成18年8月生まれ) ■場所	横手保健センター
日 時	3月6日(木) 受付12:30～13:30
2歳児歯科健診(平成17年9月生まれ) ■場所	横手保健センター
日 時	3月4日(火) 受付13:00～13:30
3歳児健診(平成16年8月生まれ) ■場所	横手保健センター
日 時	3月7日(金) 受付12:30～13:30
【大雄地域】 ■場所 大雄地域福祉センター (2歳児歯科健診のみ大森高齢者等保健福祉センター)	
4か月児健診(平成19年10月生まれ)	
日 時	3月5日(水) 受付12:00～12:30
7か月児健診(平成19年7月生まれ)	
日 時	3月5日(水) 受付12:00～12:30
10か月児健診(平成19年4月生まれ)	
日 時	3月5日(水) 受付12:00～12:30
12か月児健康相談(平成19年1月～2月生まれ)	
日 時	3月12日(水) 受付10:00～10:30
2歳児歯科健診(平成17年8月～9月生まれ)	
日 時	3月13日(木) 受付12:00～12:30

相談

【横手地域】	
無料法律相談	
日 時	3月5日(水) 10:00～15:00(要予約)
場所・問合せ	横手市社会福祉協議会☎33-8668
心配ごと相談所	
日 時	3月6・13日(木) 9:30～12:00
場所・問合せ	横手市社会福祉協議会☎33-8668
行政相談 ■場所 横手地域局1階1番窓口(受付)	
日 時	3月14日(金) 13:00～15:00
問合せ	横手地域局市民生活課環境・防災担当☎32-2703
育児相談	
毎週月曜～金曜日	9:00～17:00
場所・問合せ	子育て支援センターなかよし☎32-6933
社会保険年金相談	
毎週月曜～木曜日	10:00～12:00 13:00～15:00
場所・問合せ	横手地域局1階相談窓口☎32-2111内線2182
【増田地域】 ■場所 多目的研修センター	
心配ごと相談	
日 時	3月6・13日(木) 9:30～12:00
【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館	
心配ごと相談	
日 時	3月5・12日(水) 9:30～12:00
【雄物川地域】	
心配ごと相談 ■場所 雄物川コミュニティセンター	
日 時	3月10・17日(月) 9:30～12:00
行政相談 ■場所 雄物川保健センター	
日 時	3月17日(月) 10:00～12:00
【大森地域】	
心配ごと相談所 ■場所 高齢者等保健福祉センター	
日 時	3月4・11・18日(火) 9:30～12:00
健康相談・栄養教室 ■場所 大森健康温泉	
日 時	3月11日(火) 10:00～11:00
問合せ	大森地域局福祉保健課☎26-4030
【十文字地域】	
心配ごと相談所 ■場所 幸福会館	
日 時	3月7・14日(金) 9:30～12:00
育児相談「相談のおもちゃ箱」 ■場所 睦合保育所	
日 時	3月5日(水) 15:30～
問合せ	子育て支援センターさくらんぼ☎55-2255
【山内地域】 ■場所 福祉センター	
心配ごと相談所	
日 時	3月4・11・18日(火) 9:30～12:00
【大雄地域】 ■場所 福祉センター	
心配ごと相談	
日 時	3月7・14日(金) 9:30～12:00

たより

ふれあい
語り合い

読者の声

読者同士の交流や情報
交換に、いろいろな声
をお寄せください。

3/1
2008
(1/16~2/15日到着分)

ステキな光景に出会いました

「旭のオバちゃん」さん

(56歳／横手)

ある朝、出かける際の事。旭小の5、6年生の男の子、忘れ物でもしたのでしょいか、一度家に戻った後、前を歩く登校班に追いつこうと小走りで頑張っているようでした。あれ、ランドセル背負ってないよ…。登校班に近づくと、3、4年生くらいの男の子がランドセルを背負い、片腕にもう1個のランドセルを持っていました。ちょっとしたら今度は女の子が代わっていました。あっ、そうか、あの男の子のランドセルを代わるがわる持ってあげていたのか。約

2、3分くらいの出来事でした。

アバヨガツ「ウー」

[shotime]さん

(18歳／十文字)

私はもうすぐ卒業の高校3年生です。高校で出会えた仲間達や中学校からの友達、離ればなれになるけど、今まで過ごした日々は忘れません。大人になったら居酒屋で朝まで酔いつぶれたいです。

◆お便りを見て「自分にもこんなときがあったな」と思わず懐かしい気持ちになりました。学生時代の友人はかけがえのないもの。再会したときには、お酒を酌み交わし、近況報告と思い出話に花を咲かせるのも楽しいものです。でも、飲みすぎには注意してくださいね。

どうなる横手

[YAZAME]さん

(29歳／横手)

年々さびれていく中心市街地。大規模な再開発事業を控えている駅前周辺にしろ、四日町〜大町〜鍛冶町周辺にしろ、先頃久々に歩き回ってみたのですが本当に人影もまばらでした。自分自身、利便性の良さから

つつい郊外にある大型店を利用してしまうので、あまり偉そうなことはいえないんですが、さすがにこのまま放置していい問題ではありませんよね。秋田県第二の都市にふさわしいまちづくりに向け、官民一体となって考えなければいけないな〜とつくづく思いました。

卒業へ向けて

「ちか」さん

(12歳／雄物川)

小学校卒業まで1か月を切りました。思えば今までたくさんのお出来事がありました。どの行事にも「小学校生活最後の」が付くようになり、少しさみしいこの頃です。でも私もみんなも新しい「中学校」という道に進まなければなりません。友達と何となく過ごしている時間も、授業を受けている時間も大切にして楽しい毎日を送ってみたいです。地域の皆様、これからも私達を温かく見守って下さるようお願いします。

秋田弁

「かえる」さん

(23歳／十文字)

「皆さんはぶりっこ食べましたか。えがったです。もう少ししたらばっ

ピングセンターよりも地域の方が快適に暮らせる」の意見に大賛成です。地方都市ならではの、学生や通院中の方などがホッと一息つける、駅へ繋がる場所があればいいと思います。

生きるってどういうことかな？

「平鹿のタケちゃん」さん

(59歳／平鹿)

「年を重ねて生きていけた方々」のお手伝いを終えて毎日車の中で考えること。生きるってどういうことかな？答えがなかなかできません。あの方は今日幸せと感じてくれただろうつか。もう少し手を貸してやれば

喜んでくれたかな。毎日自問自答して過ぎていってしまいます。でも大感動する日もあります。大満足して次の日のエネルギーを貰い、明日の仕事頑張ろう。

課題を活かそう！

「ハナトモ」さん

(42歳／横手)

「私のまちの市長室」を興味深く読みました。特に各地域から出た意見に目がとまりました。皆さんの着眼点的を得ていて、地域の中で知恵を出し合ってさまざまな努力をしている様子。食の安全性が叫ばれて

いる今、地産地消は重要なキーワードです。安心して食べられる農産物や地元加工品は貴重なブランドになります。ぜひ行政もどんどんバックアップして欲しい。まず地元が活性化する事が一番ですが、それが自然にPRにつながると思います。

◆今回多かったのが「私のまちの市長室」や横手のまちづくりについてのご意見。高校生からの意見や各地域の現状と課題、どれも解決していかねければならない問題です。特に新鮮だったのが高校生の意見。こういう若者たちが横手に残り、参加するまちづくり。実現したいものです。

市報よこて 読者プレゼント

Present! お便りをくださった方に、抽選で横手市の特産品等をプレゼントします。

【プレゼント応募締め切り＝3月25日（当日消印有効）】
※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

日本一の長まんじゅう! 『ながまる』



誕生以来50余年。平鹿地区の名物として親しまれてきた長まんじゅう。その製法を活かしつつ、日本一の長さを誇るまんじゅうとして誕生した『ながまる』。黒(黒糖あん)と白(味噌あん)、2色の味と風味をどうぞお楽しみください。ながまる黒とながまる白をセットで5名様へプレゼント。

【提供】 おかしの加賀屋 ☎24-1167

POST CARD

013-8601

お手数ですが
50円切手をお貼りください

横手市前郷字下三枚橋163

横手市役所企画課
広報広聴担当 行

フリガナ

◎ご氏名

◎年齢／ 歳 ◎性別／ 男 ・ 女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□-□□□□

電話 () -

◎市報3/1号読者プレゼントに応募しますか

1. はい 2. いいえ



故郷の味を継承し、流行と融合
そこにあるのは絶えなき探究心



加賀屋信一さん(58歳)

かがや しんいち

昭和24年、平鹿町生まれ。高校卒業後、秋田市の菓子店で修行。その後横手に戻り、「お菓子の加賀屋」2代目を継承。現在は、長男の和則さん、次男の宏和さんとともに和洋菓子の製作に励む。



平鹿地区の名物、長まんじゅう。巧はあえて50年以上も歴史あるこの菓子の創作に挑んだ。きっかけは、お祝いにと頼まれて作った30^年近い長まんじゅう。失敗を繰り返し、完成した作品の出来に「これを地元の特産品にできないだろうか」という思いが募った。

しかし、販売するには、量産にたえる製品づくりが必要。細長いあんを薄く伸ばした皮で包む手法や細長い型にはめて成型する手法などを試したが、いずれも皮の厚さにむらができて失敗。結局は、丸いまんじゅうを手でのすという従来の原点に戻った。「あんと皮の割合、そして硬さ、のすときの力の入れ加減。試行錯誤の毎日だった」と、巧は振り返る。

そして完成した。日本一長いまんじゅう。長まんじゅう7個分の材料を使い、長さは従来の約3.5倍。秋田弁で「体を横にする。いやす」という意味から『ながまる』と名付けた。「この長いまんじゅうをゆつくりと味わって、心と体をいやして欲しい」と、作品を見つめる巧の目が優しさを増す。

『ながまる』だけでなく、創作菓子も手がける巧。「菓子にも流行というものがあるが、都会で売れているから地方でも売れるというわけではない。なぜなら、その土地で慣れ親しんだ味というものがあるから。それを上手く融合できた時にこそ、創作のやりがいを感じる」と語る巧。その旺盛な創作意欲に終わりは無い。

今月の一冊



宇宙への秘密の鍵

／岩崎書店 [平・雄・森]

ルーシー&スティーヴン・ホーキング著、さくまゆみこ訳

この本は宇宙物理学者ホーキング博士とその娘(小説家)が子ども達のために書いた宇宙冒険物語です。主人公の少年がスーパーコンピューターのコスモスの力を借りて宇宙へ旅立ちます。

わくわくドキドキのお話の中に、美しい宇宙の写真やホーキング博士の宇宙物理論がわかりやすく組み込まれているので、単なる仮想冒険物語ではない現実感があります。

最後に、少年を通して作者は問いかけます。美しい地球を守るためにどうするか、それとも別に住める星を探すのか・・物語としても十分楽しめ、宇宙と自分達の地球についても考えさせられる一冊です。

増田図書館 副主査 石田裕子

◆◆◆◆ 図書館からのお知らせ ◆◆◆◆

◇◇◇ 定例おはなし会（会場は各図書館） ◇◇◇

- ・ 3月 8日(土)午前10時30分／十文字図書館
- ・ 3月 9日(日)午前10時30分／横手図書館
- ・ 3月15日(土)午後 2時／増田図書館
- ・ 3月16日(日)午前10時30分／雄物川・大森図書館

◇◇ 『読書に関する作品コンクール』巡回展 ◇◇

絵画の入賞・入選作を巡回展示しています。

- ・ 3月5日(水)まで／十文字図書館
- ・ 3月7日(金)～12日(水)／増田ふれあいプラザ

◎大きな文字で読みやすいと好評の『大活字本』をご利用ください。小説・エッセイなど多数取りそろえています。

あ
と
が
き

あきた十文字映画祭を取材。市内での撮影に同行取材したため、個人的にも作品の仕上がりを楽しみに鑑賞させてもらった上映が始まり目の前に広がったのは見慣れた地元の風景。映像で見るその美しさに、感動したストーリーが進むにつれ、会場内を盛り上げたのは地元出演者たち。流ちょうな方言とユーモラスな演技に思わず笑いが込み上げる。また、地元スタッフが加わったからこそ感じる、リアル感。地方から発信する映画づくり。ますます興味深いものになりそうです。

(小百合)

新着図書を紹介

[]内は所蔵館名
横=横手、増=増田、平=平鹿、雄=雄物川
森=大森、十=十文字、大=大雄、山=山内

◎一般圖書

- 「野の記憶」／佐々木哲哉 [横]
- 「自死という生き方」／須原一秀 [雄]
- 「土器の考古学」／小林達雄 [横・森]
- 「合衆国再生」／バラク・オバマ [雄]
- 「トヨタの闇」／渡邊正裕 [横]
- 「地頭力を鍛える」／細谷功 [雄]
- 「地球温暖化で伸びるビジネス」日本総研 [雄]
- 「国語入試の近現代史」／石川巧 [雄]
- 「幕末の大奥」／畑尚子 [平・雄]
- 「キレイに撮りたい！」／久門易^{くもんやすし} [増・森・十]
- 「50歳からの勉強法」／佐藤富雄 [平]
- 「イスラーム農書の世界」／清水宏祐 [雄]
- 「松風の人」／津本陽 [横]
- 「ぬばたま」／あさのあつこ [横・雄・森]

◎兒童圖書・繪本

- 「はくの友だち」／高橋秀雄 [雄・森]
- 「医学のたまご」／海堂尊 [横・増・雄]
- 「天の町やなぎ通り」／黒井健 [雄・森・十]
- 「おばあさんの馬」／瀬戸内寂聴 [平]
- 「かきやまぶし」／内田麟太郎 [雄]
- 「はたらくんジャー」／木坂涼 [横]

題名「

[illegible]

市報を通じて皆さんに伝えたいことや聞きたいこと、日頃考えていることなどを「読者の声」としてお寄せください。

Event Calendar

イベントカレンダー

3月1日～3月17日

2/ 1
(土)

2 子育て講座『絵本の楽しさ・子育ての喜び再発見』
(9:30～正午、平鹿生涯学習センター)
(日) 横手管楽合奏団演奏会(午後、道の駅十文字)

3
(月)

●第20回ひな人形展開催中



期 間／4月13日(日)まで
時 間／9:00～16:30
場 所／雄物川郷土資料館※毎週月曜日
休館(祝日の場合はその翌日)
入館料／大人100円、小中学生無料
問合せ／雄物川郷土資料館 ☎22-2793

4
(火)

5
(水)

6
(木)

7
(金)

8
(土)

9 『雪をうたう』市民俳句大会表彰式・10周年記念講演会(表彰式13:30～、講演会14:30～、かまくら館2階ホール)
(日)

10
(月)

11
(火)

12
(水)

13
(木)

14
(金)

15
(土)

16 かんじきウォーキング(8:30、横手公園スキー場)
環境講演会(14:00～16:00、増田地区多目的研修センター)
(日)

17
(月)

親子でどきどき

南部シルバーエリア無料映写会のお知らせ

◆上映時間／午後1時～
9日(日)「クレヨンしんちゃん
嵐を呼ぶ アッパレ!戦国大合戦」
[98分]

16日(日)「ブラザーベア」 [85分]

◆問合せ／南部シルバーエリア ☎26-3880

Pick up

■3月16日(日)
かんじきウォーキング



かんじきを履いて、早春のいこいの森を歩いてみませんか。当日は豚汁と甘酒を用意しています。おにぎり・おわん・はし・飲み物をご持参ください。なお、かんじきは貸し出しもします。

◆日 時／3月16日(日) 8:30

(横手公園スキー場に集合)

◆コ ー ス／横手スキー場といこいの村の往復(約2.5km)

◆定 員／120人

◆参 加 費／1人につき200円

◆申込期限／3月10日(月)

◆申 込 み／市総務企画部企画課 ☎35-2164

■3月16日(日) 環境講演会

増田地域センター運営協議会環境部では、増田地域ホタルマップの発行に伴い、増田地域に生息するホタルの現状報告、東成瀬村でホタルの生息調査や幼虫の放流などの活動を行っている団体の取り組みなどについて講演を行います。ホタルの生態を通して地域の自然や環境の大切さについて考えてみませんか。

◆日 時／3月16日(日)
14:00～16:00

◆場 所／増田地区多目的研修センター

◆講 演／『ホタルの生態と自然保護について』

東成瀬村ホタルの会 会長 佐々木克郎氏

◆問合せ／増田地域センター運営協議会事務局(増田地域局地域振興課内) ☎45-5510

Pick up



発行／横手市役所 ☎0182-35-2111(代)

編集・デザイン／総務企画部 企画課

〒013-8601 横手市前郷字下三枚橋163

TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061

ホームページアドレス／<http://www.city.yokote.lg.jp/>